

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成24年>>

<週報> 第38週 (平成24年 9月17日 ~ 9月23日)

発行日：平成24年9月26日

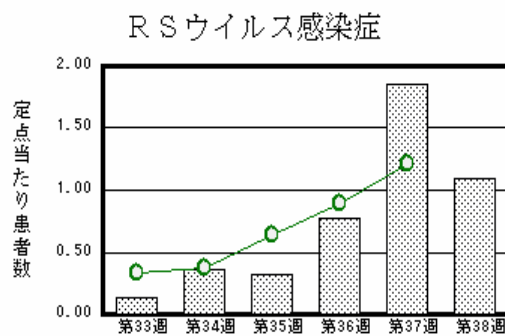
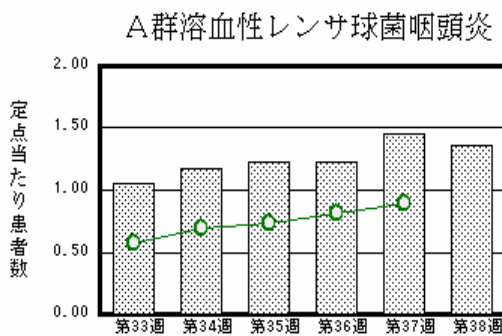
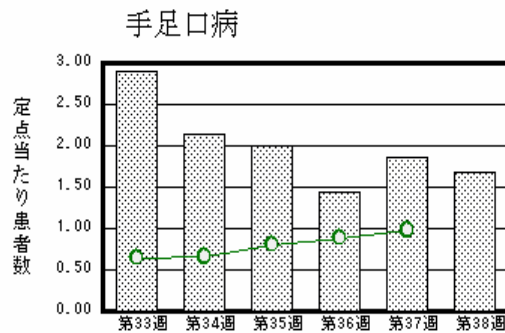
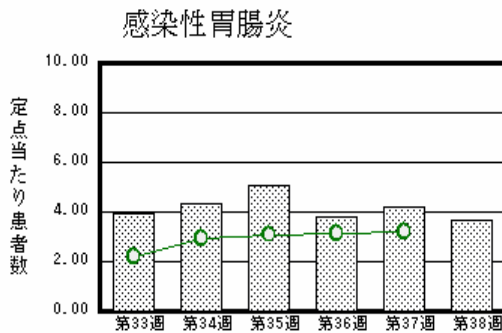
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎81名(3.68名) 手足口病37名(1.68名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎30名(1.36名) RSウイルス感染症24名(1.09名) 水痘10名(0.45名) 突発性発しん10名(0.45名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(81名) 手足口病(37名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(30名) RSウイルス感染症(24名) 水痘(10名) 突発性発しん(10名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(4.18名 3.68名)。地域別にみると、福井地区6.43名、二州地区5.00名、奥越地区3.00名、丹南地区1.60名、若狭地区1.50名、坂井地区1.33名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は37名です。定点当たり報告数は減少しました(1.86名 1.68名)。地域別にみると、二州地区3.67名、丹南地区2.40名、福井地区1.71名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は30名です。定点当たり報告数は減少しました(1.45名 1.36名)。地域別にみると、二州地区2.67名、奥越地区2.00名、丹南地区2.00名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は24名です。定点当たり報告数は減少しました(1.86名 1.09名)。地域別にみると、福井地区2.43名、坂井地区1.33名、奥越地区0.50名、丹南地区0.40名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2012年第36週号(9月3日~9月9日)要点

発生動向総覧	<第36週> 百日咳の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<RSウイルス感染症> 第28週以降9週連続して増加が続いており、特に第36週は2,785例と2週連続して急激な増加がみられている
病原体情報	手足口病患者から検出されているウイルス2012年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	米国で発生しているハンタウイルス肺症候群について/インフルエンザ/コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています/シエラレオネでコレラが流行しています
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
(なお、結核は第37週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成24年 第38週 平成24年9月17日(月) ~ 平成24年9月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(37週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)									1123 0.23
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	17 2.43	4 1.33			1 0.50	2 0.40	24 1.09	41 1.86	3789 1.21
	咽頭結膜熱		1 0.33					1 0.05	10 0.45	1180 0.38
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71	2 0.67	8 2.67	1 0.50	4 2.00	10 2.00	30 1.36	32 1.45	2777 0.89
	感染性胃腸炎	45 6.43	4 1.33	15 5.00	3 1.50	6 3.00	8 1.60	81 3.68	92 4.18	10053 3.22
	水痘	5 0.71		4 1.33	1 0.50			10 0.45	3 0.14	1298 0.42
	手足口病	12 1.71	1 0.33	11 3.67		1 0.50	12 2.40	37 1.68	41 1.86	3050 0.98
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		225 0.07
	突発性発しん	4 0.57	2 0.67		1 0.50	2 1.00	1 0.20	10 0.45	20 0.91	2204 0.71
	百日咳									92 0.03
	ヘルパンギーナ	2 0.29	1 0.33				2 0.40	5 0.23	13 0.59	2759 0.88
	流行性耳下腺 炎	4 0.57						4 0.18	11 0.50	1260 0.40
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				3 0.00
	流行性角結膜 炎							2 0.67		410 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									38 0.08
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50	*					1 0.17	4 0.67	507 1.10
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									16 0.03
	インフルエンザ(入院 患者数)									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第38週 平成24年9月17日(月)～平成24年9月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフル ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	6		1	3		1						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	5			11		3		5				～11ヶ月								
1歳		1歳	5	1	1	9	1	3	1	5		3	1	1歳								
2歳		2歳	6		2	5	4	8						2歳								
3歳		3歳	2		2	10	1	8					1	3歳								
4歳		4歳			3	15	1	5				1	1	4歳								
5歳		5歳			8	8	2	4				1		5歳								
6歳		6歳			4	4								6歳								
7歳		7歳			1	1		3					1	7歳								
8歳		8歳			3	1								8歳								
9歳		9歳			1	3	1							9歳								
10～14歳		10～14歳			4	8		1						10～14歳								
15～19歳		15～19歳				1		1						15～19歳								
20～29歳		20歳以上				2								20～29歳								
30～39歳														30～39歳						1		
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計		合計	24	1	30	81	10	37	1	10		5	4	合計						1		
前期計		前期計	41	10	32	92	3	41		20		13	11	前期計		2				4		
当期間/前期	***	当期間/前期	0.59	0.1	0.94	0.88	3.33	0.9	***	0.5	***	0.38	0.36	当期間/前期	***		***	***	0.25	***	***	
増減数		増減数	-17	-9	-2	-11	7	-4	1	-10		-8	-7	増減数		-2				-3		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき